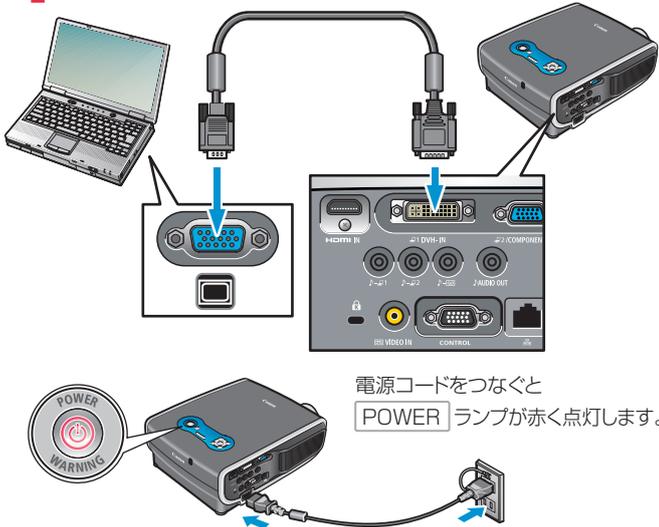


POWER PROJECTOR WUX10 クイックスタートガイド

このガイドはパワープロジェクターWUX10でノート型コンピューターの画像を投写する基本的な手順を説明しています。プロジェクターは水平なテーブルの上に置いてください。**P****は使用説明書の参照ページです。裏面もあわせてお読みください。

1 付属のコンピューター接続ケーブルと電源コードをつなぎます。 P33、P40



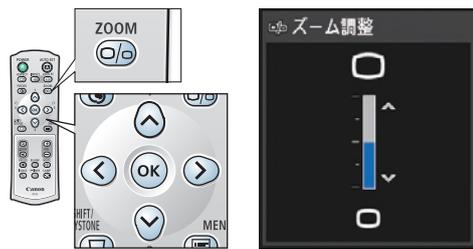
5 AUTO PC ボタンを押します。

- ・ プロジェクターが最適な状態に調整されます。 P48
- ・ コンピューターの表示解像度を最適に設定することをおすすめします。 P47



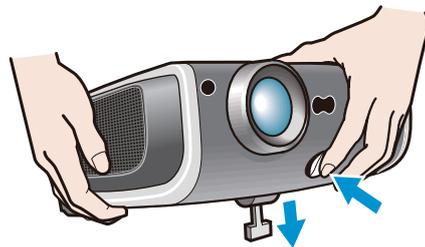
6 画面のサイズと位置を調整します。

ZOOM ボタンを押し、 ボタンで画面のサイズを調整します。 P49



- ボタン: おおまかに調整します。
- ボタン: 微調整します。

調整脚で画面の高さを調整します。 P31



2 レンズキャップを外して POWER ボタンを押します。 P40

緑の点滅から緑の点灯に変わります。



3 コンピューターの電源を入れ、映像信号の出力先をプロジェクターに切り換えます。 P42

コンピューターメーカーによりファンクションキーの割り当てボタンが異なります。

4 カウントダウン画面の終了後に AUTO SET ボタンを押します。

入力信号の設定、ピント合わせ、台形ひずみの補正が自動で行われます。 P43



- ・ 言語を選ぶ画面が表示されたときは、言語を選んでください。 P41
- ・ 画面が投写されないときは、**INPUT** ボタンで入力信号 [アナログPC-1] を選んでください。 P45、P46

7 もう一度 AUTO SET ボタンを押します。

- ・ 画面サイズと位置を調整した後のピント合わせと台形ひずみ補正を行います。
- ・ ピントと台形ひずみの微調整は手動で行います。 P50、51

これで投写までの作業は完了です

リモコンについては、裏面をご覧ください。

前ページの作業で操作する ボタン

パワー
POWER ボタン P40、P60
電源を入/切します。

インプット
INPUT ボタン P46
投写する入力信号を選びます。
[INPUT] ボタンを押すたびに、入力信号が切り換わります。

プレゼンテーションで使える 便利な機能 P62～65

デジタルズーム
D.ZOOM ボタン P64
映像の一部を拡大して表示します。

フリーズ
FREEZE ボタン P62
映像を静止画にします。



オートセット
AUTO SET ボタン P44
入力信号の設定、ピント合わせ、台形ひずみの補正、スクリーンの色補正を自動で行います。

オートピーシー
AUTO PC ボタン P48
プロジェクターを最適な状態に調整します。

ズーム
ZOOM ボタン P49
画面サイズを調整します。
▲ ▼ ボタン: おおまかに調整します。
◀ ▶ ボタン: 微調整します。

ボリューム
VOL ボタン P63
音量を調整します。

ミュート
MUTE ボタン P63
音声を一時的に消します。

ブランク
BLANK ボタン P62
映像を一時的に消します。

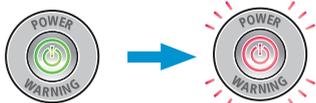
ピータイマー
P-TIMER ボタン P65
経過時間を表示します。

プロジェクターをかたづける P60

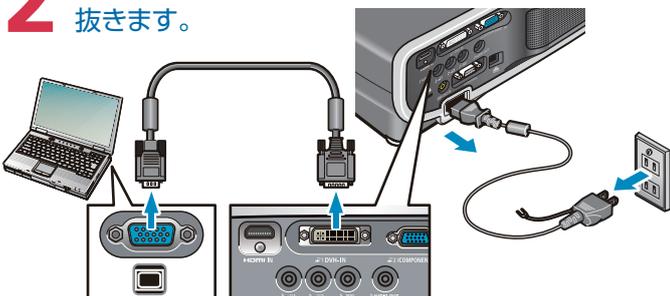
1 **POWER** ボタンを押します。
ガイドメッセージが表示されます。



もう一度 **POWER** ボタンを押します。
「緑」の点灯が「赤」の点滅に変わります。



2 電源コードおよびコンピューター接続ケーブルを抜きます。



3 冷却ファンが止まったら、キャリーバックに収納します。

- 冷却ファンが止まるまでは収納しないでください。
- レンズを保護するため、レンズキャップをはめてください。また、プロジェクターの破損を防ぐため調整脚を戻してください。

